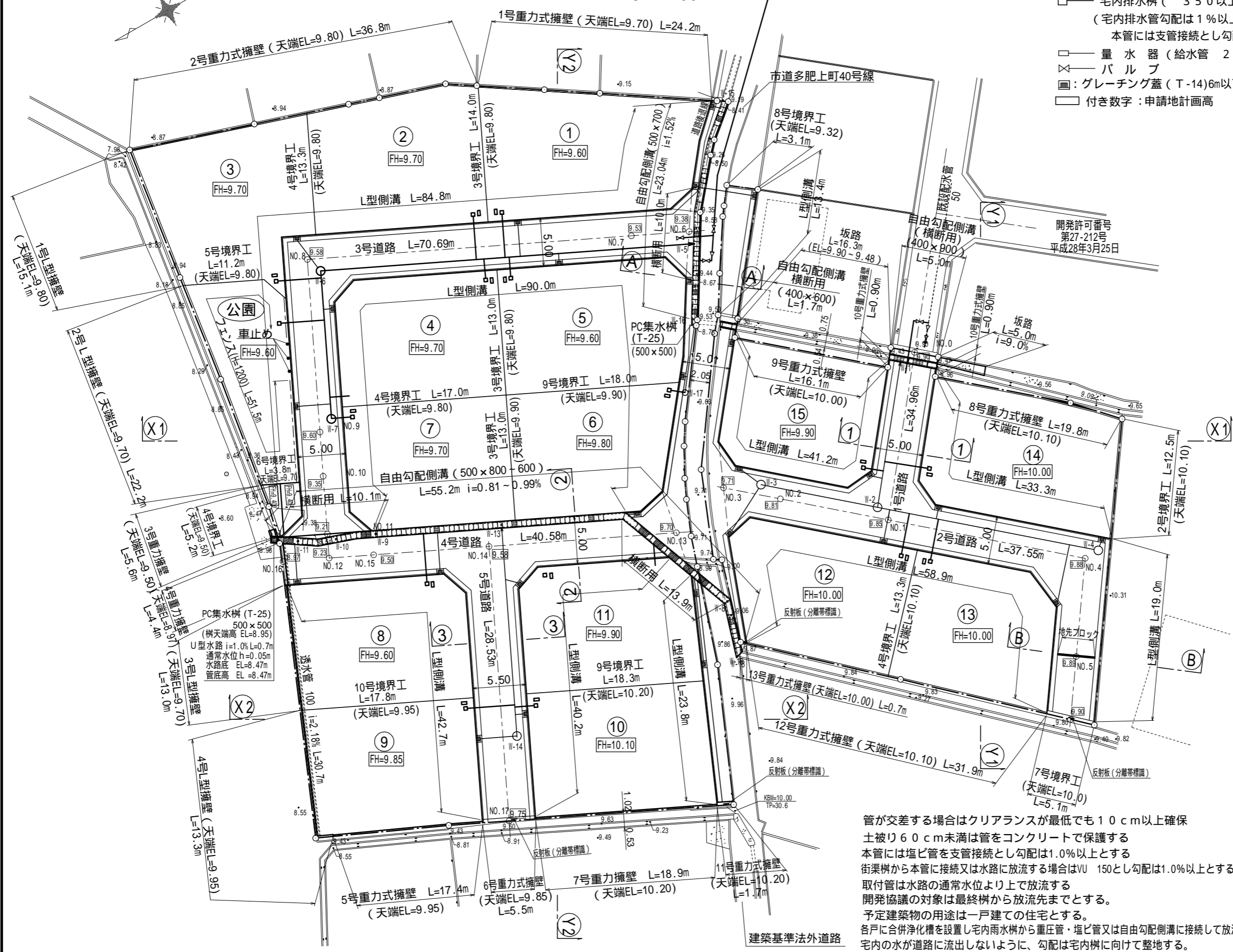


造成計画平面図

S=1:400

凡例

- — 掃除樹 (本管重圧管 250, VU 250)マンホール蓋 (T-14)
- — 宅内排水樹 (350以上、取付管: VU 150)
(宅内排水管勾配は1%以上、泥だめ15cm以上)
本管には支管接続とし勾配は1.0%以上とする
- — 量水器 (給水管 20HIVP)
- ⊗ — バルブ
- — グレーチング蓋 (T-14)6m以下の場合; (T-20)は6m以上の場合
- — 付き数字: 申請地計画高



開発許可番号
第27-212号
平成28年3月25日

管が交差する場合はクリアランスが最低でも10cm以上確保
土被り60cm未満は管をコンクリートで保護する
本管には塩ビ管を支管接続とし勾配は1.0%以上とする
街渠樹から本管に接続又は水路に放流する場合はVU 150とし勾配は1.0%以上とする
取付管は水路の通常水位より上で放流する
開発協議の対象は最終樹から放流先までとする。
予定建築物の用途は一戸建ての住宅とする。
各戸に合併浄化槽を設置し宅内雨水樹から重圧管・塩ビ管又は自由勾配側溝に接続して放流
宅内の水が道路に流さないように、勾配は宅内樹に向けて整地する。
宅内の排水管の土被りは20cm以上とする。

所在	高松市多肥上町字彦作
図面名称	造成計画平面図 縮尺 1:400
作成年月日	平成29年3月8日
作成者	高松市三谷町1891番地4 土地家屋調査士 多田 努